

報道関係者各位

2019年2月26日

企業CM「家族はつながる。つながってゆく。」シリーズ第3話 『焼魚』篇を3月1日より放送開始

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、3月1日(金)より、「生きることは、託すこと。」をブランドメッセージとする企業CMのシリーズ第3話『焼魚』篇の放送を開始します。

■家族の絆を描く、シリーズ第3話

本シリーズは、ある家族の日常をショートムービー形式で制作したものです。父親役の松重豊さんと息子役の池松壮亮さんが実家の縁側で語り合う第1話『縁側』篇、息子の妻役の佐久間由衣さんが奮闘する第2話『引越』篇、そして、今回の第3話「焼魚篇」となります。『焼魚』篇では、結婚を機に地元に戻ろうと考えた息子と、家の将来を考える父親の心情を、家族の絆とともにあたたかく丁寧に描いています。



■親のこと、家のこと、父子が託す将来の姿を情緒的に描きます

『焼魚』篇は、実家に帰った息子夫婦が両親と食卓を囲むシーン。「家を将来どうするか」という話をしたい父親と、「地元で暮らそうと思う」ことを伝えたい息子が、お互いに切り出せない中、その場の空気を気遣い「あ！魚の食べ方おんなじ」と突然切り出す息子の妻。食事の癖をアクセントに家族のつながりを描き、資産承継という家族のテーマを、何気ない家族団らんの中で父と子の心情を通して表現したCMです。当社は、家族の大事な資産を託される、家族のつながりを大切に考える会社でありたいという思いを、「生きることは、託すこと。」のブランドメッセージに込めて伝えていきます。



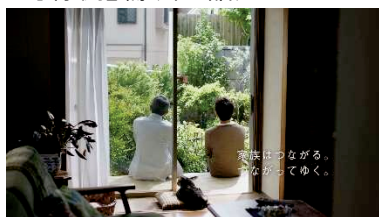
家族はつながる。
つながってゆく。



家のこと、土地のこと、
相談できる人がいます。

■過去の放送作品

●『縁側』篇(第1話)



家族はつながる。
つながってゆく。

●『引越』篇(第2話)



生きることは、託すこと。

●『団結』篇(番外編)



大東建託は、日本の家族と
共に日本代表を応援しています。

<本件に関するお問い合わせ>

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174